



「ありがとう」

王 暢
WANG CHANG

私は日本の文化に興味を持って日本の生活と仕事を始めました。だんだん日本の生活になれてきて、日本の文化が好きになりました。私の夢は将来いい生活できるよう、日本語能力試験のN2とN1に受かることです。でも、私は日本語が思っていたより難しくて日本語の勉強に対して、だんだん自信がなくなり、あまり勉強しなくなりました。日本の生活や仕事の中でリーダーさんとよく話すけど、やっぱり難しいと思います。リーダーさんは何度も、何度も「勉強して下さい。仕事を頑張って下さい」と言ってくれますがあの時の私は彼女がうるさいと思うだけでした。

ある日、仕事中にリーダーさんが私に教えた仕事は大体の意味しかわからなかったのに「はい、はい、わかりました」と答えてそのまま生産を始めましたが不良がいっぱい出てきました。私がどうしたいいいか？迷ってる時にリーダーさんが気づいて私の作業所に歩いてきました。そして私に「なんで不良がいっぱいでたかあなたわかるの？私の言うこと聞き取れないまま生産したから順番を間違っって不良がいっぱいできたのわかるの？これらの不良品が市場に流れ込むと会社に多大な損害を与えることになるわかるの？もっと自分の仕事に責任を持って下さい」と厳しく注意されました。私は自分がしたことを後悔してずっと頭を下げていました。

リーダーさんは「あなたももっと日本語を勉強していい仕事してくれる事を期待してます」と言ってくれました。リーダーさんが怒りながらも私のことを信じようとして、チャンスをくれました。とても感謝します。

そのあと同じミスをしないよう、リーダーさんをはっきりさせないように毎日日本語を勉強し始めました。朝起きた時、昼休みの時、夜寝る前に私は日本語の勉強し続けてきました。疲れた時もあり、あきらめたい時もありました。でも、他の人ができることは私もできると思ったので頑張っていきました。勉強を続けた結果、私は日本人の同僚と簡単な、コミュニケーションができるようになりました。日本人の友達も多くなりました。だんだん日本語が好きになって生活も多彩になりました。リーダーさんと友達のおかげで日本語能力試験N3に合格しました。同時に新たな実習生が私と同じ班にきました。リーダーさんは私に新しい実習生への簡単な通訳をまかせてくれるので、私はリーダーさんがもう一度私を信じてくれたのだと思ううれしく思います。日本語を勉強させるきっかけをくれてありがとうございました。友達が私に勉強の力を与えてくれて、ありがとうございました。自分で学んだ知識でリーダーさんの役に立てることができて本当に嬉しいです。こんなに頑張った自分にも感謝です。

これからも皆さんと一緒に頑張りたいと思います。将来を信じて、きっと今、努力している自分に感謝するでしょう。

国	籍	中国
職	種	電子機器組立て
実習実施者		紀南電工株式会社
監理団体		ELC事業協同組合